

# 港まちづくり協議会ニュース

第15号（発行日 平成19年10月12日）

- ◆ **報告** 協議会ニュース第11号で公募いたしました来年度事業につきまして、いただいたご提案をまとめてみました。今後協議会で来年度事業にするかどうか検討いたします。ご提案ありがとうございました。

事業の名前	事業の内容
西築地学区まちづくりプロジェクトⅠ「オレンジ邸」	地域密着型アミューズメント施設をテーマに、日替わり又は週代わりで住民が運営するコミュニティービジネス(飲食や物販)を置き、実行委員会方式で管理運営する。また、各種イベントとしてワンデイシェフ、日替わり店主、アマチュアコンサート、壁面を利用した展示などを行う。
西築地学区まちづくりプロジェクトⅡ「オレンジプロジェクト」	名古屋港から築地口までの江川線オープンカフェ構想と連動し、人気の高いイタリア料理店、イタリアングッズのバラエティーショップを取り入れ、人の流れと沿道の魅力を創出することを目的とし、既存のイタリア料理店との提携やイタリア4都市商工会議所との連携を行う。
楽しく歩ける築地プロジェクト	景観事業として地区住民によるルールづくりや看板・建物の修景を行う、江川線の魅力アップとしてパナーやイルミネーションを実施する、空き店舗活用として協議会が空き店舗を借り上げ貸し出す管理運営を行うなどのプロジェクトを住民と関係機関で検討・実施する。
空き店舗、空きビルの有効活用事業	築地口にある空きビルを利用し、40～100人の規模でクリエイターズアパートを行う。多数の若いクリエイターズのテナントや建築・デザインの事務所が進出することでまちのにぎわいを形成する。名古屋市内の例としては矢場町にあった「さくらアパートメント」である。
まちづくり研究	地域住民にまちづくりについて考えてもらうための勉強会、視察会、ワークショップを開催する。これにより暮らしやすい地域づくりに向けた都市計画のあり方(地区計画など)についての合意形成を目指す。
まちの魅力の情報発信	地域の魅力資源やまちの人に対する取材を行い、ホームページによる情報発信や小冊子発行を行う。
まち歩きマップ	地域の魅力を伝え、まち歩きしてみたいくなるようなマップを住民参加によってつくる。
港まちアート郡構想	江川線の築地口交差点とガーデンふ頭交差点の間の歩道は非常に幅員が広い。そこにパブリックアートを設置することで、築地がアートのまちであることを印象付ける。
港まちギャラリー(築地SoHo化計画)	空き店舗を借り上げ、若手芸術家等を対象にしたギャラリーを設置する。展示内容は1ヶ月毎などの一定期間で順次更新していく。出展者の負担は光熱費程度の費用のみとする。

事業の名前	事業の内容
港まちチャレンジショップ	空き店舗を借り上げ、創業を志す事業者(=新しい発想を持った若者等)に対し、低廉な負担金で実験的にミニ店舗を一定期間(1ヶ月単位で最長6ヶ月)貸し出す。
まちの縁側づくり ——子育て・高齢者交流サロン	空き店舗を借り上げ、まちの縁側空間をつくる。子育てでは、専門の指導者が、知能遊びや体育遊びを親子で楽しみながら、子どもたちの遊びの世界を広げる援助をする。また、親は、同じ子育てをする時期の仲間としての交流を深めて頂くことを行う。また、ひとりで暮らしているお年寄りの方や、退職して家にいらっしゃる方が気軽に立ち寄ってお茶を飲み、憩い、交流できる場にもしていく。
港まち子育て支援ハウス	空き店舗または賃貸住宅等を借り上げ、子育てサロン・プレールームを備えた子育て支援ハウスを設置する。対象は借り上げた場所の広さによるが、概ね小学校就学前までとし、可能ならば一時保育も行う。利用者負担は実費相当額かそれ以下の低廉なものとする。
幼児・園児・小学生向け教育イベント（港まち寺子屋塾）	西築地小学校体育館や港湾会館ホールなどで、外部講師を招き、定期的に教育イベントを実施する(参加費は原則無料)。小学生向けは夏休み・冬休み・土日を中心に行い、幼児・園児向けは平日を中心に行う。年間延べ6回程度。幼児・園児向けの例は、ファミリーコンサート(講師: 馮智英)、たいそう教室(講師: 佐藤弘道)など。小学生向けの例は、理科の実験教室(講師: でんじろう)、算数教室(講師: 秋山仁)など。
港まち文庫	小学校や図書館の図書購入費用が年々減少している現状から、環境整備協力費を活用し、港まち文庫を設立する。
まちのコンシェルジュ	高齢者のちょっとした困りごと(電球の交換、庭木の手入れ、買い物補助など)を有償ボランティア(コンシェルジュ)が支援する。利用者およびコンシェルジュともに会員登録を行う。利用者は、商店街で利用できるクーポン券(地域通貨)を購入し、まちのコンシェルジュステーションに利用を申し込む。ステーションは内容に応じて、コンシェルジュを利用者に派遣し、利用者はコンシェルジュにクーポン券を支払う。ステーションは、クーポン券に応じて、コンシェルジュに対し、実費弁償を支払う。
生ごみリサイクル	生ごみの集積ポストを商店街等に設置し、生ごみを排出する人に対し、排出量に応じて商店街で利用できるクーポン券(地域通貨)を渡す。生ごみは堆肥化工場へ送付し、そこでできた堆肥は近隣の契約農家に使っていただく。農家で栽培した野菜などは、商店街およびポートピアで開催する朝市で販売する。
港まち花いっぱい運動	プランターと花を地域の方々にお配りし、小学生の通学時間帯に水遣りを行っていただき、その際に小学生に声かけをお願いする。
街灯の充実	住宅街などの街灯が暗い場所について、その改善を行う。
西築地小学校の施設改善	水はけが悪いグラウンドの整備などに環境整備協力費を活用する。
協議会広報誌の発行	西築地学区のお店などを紹介する情報誌を年2回発行する。
まちづくり勉強会の開催	まちづくりに関するワークショップ・講演会を行う。

- ◆ **会議の概要** 第16回から第18回までの会議の概要をお知らせします。

9月7日に開催された第16回会議の概要について

時間：午後6時～午後8時40分

1 夏のイベントについて

○作成を依頼した記録DVDのうち編集の終わったサンバステージ部分を確認しました。

2 「なごやみなとまちカーニバル」に関するお願いについて

○要望がありましたので、協議しました。

3 調査検討事業について

○調査検討事業について、目的とねらい、事業計画、スケジュール、住民意向調査の概要などの検討と確認を行いました。

○調査検討部会の第1回目を次回の協議会までに行うことにしました。

4 その他

○来年度事業の提案について

⇒空きビル利用をしたアートアパート事業である「空き店舗、空きビルの有効活用事業」の提案があったことを確認しました。

○来年度事業について、応募いただいた提案は、次回の協議会で各提案者から直接説明をいただくことにしました。

9月14日に開催された第17回会議の概要について

時間：午後6時～午後10時

1 夏のイベントについて

○夏のイベントの契約期間が終了しましたので、事業の委託をした(株)電通名鉄コミュニケーションズから、挨拶と実施報告書の説明を受けました。(実施報告書についてはホームページに掲載されています。)

2 平成20年度事業について

○来年度事業の提案者のうち都合のつかなかった方を除いて提案内容の説明をいただきました。いただいた提案を含め、今後、来年度の事業計画を検討していくことを確認しました。

3 調査検討事業について

○第1回目の調査検討部会での検討事項の報告を受けました。

○部会で、検討・議論した主な事項は以下のとおりです。

▼住民意向調査の進め方

▼港まちづくり協議会あり方などについても部会から案を協議会に出すこと。

▼住民の方々にも参加いただきたい先進事例調査は、来年1月ごろに滋賀県長浜市の黒壁を調査する予定とする。

4 冬のイベントについて

○イルミネーションを主な内容とする冬のイベントについて、協議の結果、地元の方々が楽しんでもらえる内容とすることにしました。

## 5 その他

- 予定していた議題が他にも残っていましたが、午後10時を過ぎてしまいましたので、残った議題は次回審議することにしました。

### 9月20日に開催された第18回会議の概要について

時間：午後6時～午後8時55分

#### 1 港まち活性化イベント事業の企画募集について

- 西築地学区住民から提案公募によるまちづくりイベントについて、募集内容・応募・応募方法などを検討しました。

#### 2 調査検討部会からの報告

- 第2回目の調査検討部会での検討事項の報告を受けました。
- 部会で、検討・議論した主な事項は以下のとおりです。
  - ▼住民意向調査については、11月に実施すること予定とし、その調査項目は検討中である。また、その中で、従業者の多い事業所についても調査をする。

#### 3 平成20年度事業について

- 来年度事業の提案者のうち都合のつかなかった方などから提案容の説明をいただきました。
- 再度提案いただいた事業をすべて確認し、次回から本格的に検討することにしました。

#### 4 その他

##### (1) 冬のイベント企画コンペについて

- 協議会の委員などによる選定委員会で委託事業者を選定することにしました。

##### (2) 港橋の帆船モニユメントの補修について

- 帆船モニユメントは、協議会から名古屋市に対し今年度予算での整備を要望しています。整備を行う担当の港土木事務所から、その予定が少し遅れており、11月下旬に予定している冬のイベントの点灯式のときはまだ整備中である可能性が高いとのことがありました。

◆ 港まちづくり協議会では、ポートピア名古屋設置に伴い名古屋市に交付される「環境整備協力費」を用いたまちづくり事業を、住民と行政との協働により検討・実施しています。協議会の委員は、西築地学区連絡協議会より推薦の6名と港区役所の区民生活部より3名の合計9名で構成されています。また、専門委員は2名です。

◆ 港まちづくり協議会の会議は傍聴できます。傍聴のルール、会議の開催日や会場など詳しくは下記の協議会事務局までお問い合わせください。

#### <港まちづくり協議会に関するお問い合わせ先>

港まちづくり協議会事務局

〒455-0037 港区名港一丁目14番23号 コーラルまるさんビル2F

電話：052-654-8911 FAX：052-654-8912 Eメール：minato-machi@view.ocn.ne.jp

★上記の事務局に会議資料を設置し、どなたでも閲覧できるようにしています。

★港まちづくり協議会の情報はインターネットでも見ることができます。

URL <http://www.minato55.jp/>